

博物館学芸員講座 2021

平成31年4月に再締結した大阪市立大学との包括連携協定に基づき、「博物館資料保存論」「博物館展示論」「博物館経営論」に学芸員を講師として派遣しています。

● 大阪市立大学 令和3年度 博物館学芸員講座一覧

1.博物館資料保存論

【授業の到達目標】博物館において、さまざまな分野の資料を、展示環境や収蔵環境を含めて良好な状態で保存・継承するために必要な基礎的知識や技術を身につけるとともに、資料の修復や科学的分析についても、最新の成果を含めて習得する。

第1回	イントロダクション
第2回	資料の状態調査・現状把握
第3回	資料の科学的保存処理
第4回	資料の修復・修理（考古）
第5回	自然環境の保護（生物多様性・種の保存を含む）
第6回	自然環境の保護（生物多様性・種の保存を含む）
第7回	資料の取り扱い、梱包と輸送
第8回	資料の修復・修理（美術・歴史）
第9回	災害の防止と対策（火災、地震、水害、盗難等）
第10回	伝統的保存方法
第11回	保存の諸条件とその影響（温湿度、光、振動、大気等）、 生物被害とIPM（総合的有害生物管理）
第12回	収蔵の保存環境
第13回	展示の保存環境
第14回	文化財の保存と活用資料
第15回	まとめ

2.博物館展示論

【授業の到達目標】博物館の展示について、歴史・美術・自然史など幅広い分野の実践例を通じて、理論や具体的技術・手法を習得し、博物館の展示機能に関する基礎的能力を養う。あわせて、特別展（企画展）等の企画から実施までの具体的手続きについて学ぶ。

第1回	イントロダクション 展示とは
第2回	科学の展示手法と来館者コミュニケーション
第3回	歴史展示に関する諸問題
第4回	考古資料の展示、遺跡の利用
第5回	建築と展示
第6回	展示の諸形態1 東洋陶磁美術館の展示〈現地見学と講義〉
第7回	科学館のプラネタリウムと天文展示
第8回	自然史資料の展示手法
第9回	特別展の企画と運営
第10回	展示の諸形態2 自然史博物館の展示〈現地見学と講義〉
第11回	巡回展示の企画・運営
第12回	海外資料の展示に関する諸問題
第13回	展示技術のいろいろ
第14回	観覧者からみた展示

3.博物館経営論

【授業の到達目標】博物館の組織や活動について、歴史・美術・自然史・科学など幅広い分野の実例を通じて学び、博物館経営に関する基礎的な知識を習得するとともに、博物館が今後社会のなかで果たすべき役割について、自分の考えをまとめることができるようにする。

第1回	イントロダクション
第2回	ミュージアムマネジメントとわが国の博物館
第3回	運営の実態（組織体制・財務・日常運営・設備等）
第4回	歴史系博物館の運営
第5回	美術館の運営
第6回	博物館の使命
第7回	博物館の計画・評価
第8回	自然史博物館の運営
第9回	美術館の運営2
第10回	博物館と倫理
第11回	博物館における市民参加
第12回	科学館の運営
第13回	他館・他機関との連携
第14回	まとめ